

### 施策評価調書(4年度実績)

|      |     |                           |       |     |         |         |
|------|-----|---------------------------|-------|-----|---------|---------|
| 政策体系 | 施策名 | グローバル社会を生きるために必要な「総合力」の育成 | 所管部局名 | 教育庁 | 施策コード   | Ⅲ-1-(2) |
|      | 政策名 | 生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造  | 関係部局名 | 教育庁 | 長期総合計画頁 | 125     |

【Ⅰ. 主な取り組み】

|       |                 |                  |                 |                         |
|-------|-----------------|------------------|-----------------|-------------------------|
| 取組No. | ①               | ②                | ③               | ④                       |
| 取組項目  | 挑戦意欲と責任感・使命感の育成 | 多様性を受け入れ協働する力の育成 | 大分県や日本への深い理解の促進 | 知識・教養に基づき、論理的に考え伝える力の育成 |
| 取組No. | ⑤               |                  |                 |                         |
| 取組項目  | 英語力(語学力)の育成     |                  |                 |                         |

【Ⅱ. 目標指標】

| 指標 | 関連する取組No.                           | 基準値       |     | 4年度 |      |      | 6年度    | 目標達成度(%) |    |    |     |     |  |  |  |  |  |  |  |  |
|----|-------------------------------------|-----------|-----|-----|------|------|--------|----------|----|----|-----|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|
|    |                                     | 年度        | 基準値 | 目標値 | 実績値  | 達成度  | 目標値    | 25       | 50 | 75 | 100 | 125 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| i  | グローバル人材として活躍するための素地を備えた生徒の割合(高2)(%) | ①②③<br>④⑤ | H26 | 40  | 56.0 | 61.6 | 110.0% | 60       |    |    |     |     |  |  |  |  |  |  |  |  |

【Ⅲ. 指標による評価】

| 評価 | 理由等  | 平均評価 |
|----|--|------|
| i  | 達成<br>学校現場における国内外教育機関等との交流を実現するグローバル・ラーニング・ハイスクールや国際交流プラットフォームなどの取り組みを拡充したことにより、児童生徒がグローバルな環境で活動する機会が増加し、目標値を達成した。 | 達成   |

#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

| 取組 No. | 指標以外の観点からの評価   |
|--------|--|
| ①      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「グローバルリーダー育成塾」において、高校生延べ1,845名が世界で活躍する講師による講義を受け、世界の課題解決策をテーマとした協議・発表に参加した。</li> <li>・県立高校4校を「グローバル・ラーニング・ハイスクール」に指定し、留学生延べ80名を招へいた。</li> <li>・「留学フェア」を年2回開催し、中高生延べ163名が参加した。</li> </ul> |
| ②      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタンフォード大学と連携した「スタンフォード大学遠隔講座」や立命館アジア太平洋大学と連携した「オンライン・グローバル・キャンパス」を開講し、高校生62名が外国人講師等による講義を受け、SDGsをテーマとした留学生等との協議・発表に参加した。</li> </ul>  |
| ③      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立高校4校が「国際交流プラットフォーム」を活用し、国連諸機関によるプログラムや留学生延べ53名との対面・遠隔交流を通じて、郷土や日本についての協議・発表を行った。</li> </ul>  |
| ④      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校においては「新大分スタンダード」、高等学校においては「県立高等学校授業改善実施要領」に基づく授業改善を推進し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた取組を進めた。</li> </ul>   |
| ⑤      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立高校39校が他校ALTとの1対1のオンライン英会話を実現する「オンライン・スピーキング・レッスン」を実施した。また、小学校英語教育推進校・中学校英語教育推進校・県立高校に「英語4技能テスト」を導入し、データに基づく授業改善サイクルを確立した。</li> </ul>   |

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

| 取組 No.        | 事業名(4年度事業)         | 事務事業評価      |     |
|---------------|--------------------|-------------|-----|
|               |                    | 成果指標の達成率(%) | 掲載頁 |
| ①②<br>③④<br>⑤ | おおいたグローバルリーダーズ育成事業 | 110.0       | 304 |
| ⑤             | 未来へつなぐ学び推進事業       | 105.9       | 294 |

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

|   |  |
|---|--|
| <p>○R4年度第11回大分県教育委員会(R4.9)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際会議等の場で堂々と協議ができる高校生の育成に向けて、外国の人たちと様々な協議ができるような取組を進めてほしい。</li> <li>・グローバル人材の育成に向けた取り組みを県下に幅広く展開してほしい。</li> </ul> |  |
|---|--|

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

| 総合評価 | 施策展開の具体的内容   |
|------|--|
| A    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標指標である「グローバル人材として活躍するための素地を備えた生徒の割合」がR4年度も順調に推移したため、今後も「大分県グローバル人材育成推進プラン第3ステージ」を基本方針とし、引き続き、児童・生徒が日本に居ながらにしてリアル・バーチャル問わず世界とつながる機会の充実を図る。</li> <li>・高い満足度と学習効果が確認されている「イングリッシュ・デイ・キャンプ」「グローバルリーダー育成塾」「スタンフォード大学遠隔講座」など小中高一貫したグローバル人材育成モデルを県下に普及していく。</li> <li>・「留学フェア」を通じて、生徒の留学に対する意欲を高め、「留学支援金」により更なる留学支援を進める。</li> <li>・英語4技能(聞く、話す、読む、書く)の育成に向けて、英語4技能テスト等により、指導力の向上を図る。</li> </ul> |